

## 令和4年度全国国民健康保険診療施設協議会事業報告

全国国民健康保険診療施設協議会（略称「国診協」）は、国民健康保険法に基づいて設置される国民健康保険診療施設（国保直診）の管理者たる医師・歯科医師を会員とし、国保直診の多くが立地している中山間地域・へき地・離島における保健・医療・介護・福祉の連携統合を図り、超高齢社会に対応する地域包括医療・ケアの充実強化と地域包括ケアシステムの構築を目的として、全国国保地域医療学会を開催するほか、種々の事業を積極的に実施しているところである。

高齢化が進む日本では、持続可能な社会保障制度の確立を図ることを目的とした社会保障・税一体改革の推進のため、平成25年12月に「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律（いわゆるプログラム法）」を成立させ、平成26年6月には「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律（医療介護総合確保推進法）」が公布された。その概要は1. 新たな基金の創設と医療・介護の連携強化、2. 地域における効率的かつ効果的な医療提供体制の確保、3. 地域包括ケアシステムの構築と費用負担の公平化などである。この法律改正で「地域包括ケアシステム」が規定されたことにより、超高齢社会が進む日本ではこのシステムが必要不可欠であるということが示された。

国保直診では昭和40年代後半から先進的に地域包括医療・ケアの推進に取り組み、在宅医療を含む地域医療を支えてきた。国診協が昭和59年に「地域包括医療・ケア」の理念を明文化し、全国的に展開してきたことが最も先進的であることの証であり、国保直診の誇りであるとともに国診協運営の絶対的基盤であるといっても過言ではない。今年度も地域包括医療・ケア推進のフロントランナーとして全国各地域で活動するとともに、少子高齢化と人口減少が進む中で国保直診の役割と機能確立し、医師・メディカルスタッフの確保等その基盤強化を図り、将来に向けて持続可能な地域包括医療・ケアシステムを構築し実践するための「国保直診の10年後にありたい姿（仮題）」を検討・策定して令和6年1月目途に会員施設等に公表したい。

平成31年4月には厚生労働省社会保障審議会で「2040年を展望した医療提供体制の改革について」が提示された。その中で「地域医療構想の実現」「医師・医療従事者の働き方改革」「実効性のある医師偏在対策」を三位一体で推進することが示されている。その後、地域医療構想の実現に関しては令和元年9月に厚生労働省が、公立・公的医療機関等の具体的対応の「再検証」を要請する病院名を公表（本会会員施設の半数が対象とされた）するなどの進め方に対して直ちに意見を提出した。コロナ禍で中止されていた各地域での協議も今年度は再開され、外来機能（かかりつけ医機能も含め）についても議論される予定であり、会員施設がそれぞれの立ち位置を明確にし、適切に対応することに期待する。「医師の働き方改革」は1年後の令和6年4月から実施される予定であるが、多くの国保直診は医師数が少なく厳しい対応が迫られる改革である。国診協としては会員施設の状況を把握し、取り組み情報を共有化するとともに必要に応じて条件緩和等を国に対し要望していきたい。また、国では地域間の医師偏在の解消を図るため「医療法及び医師法の一部を改正する法律」（平成30年7月25日公布）を制定した。多くの国保直診が所在する地域では医師不足が続いている現状にある。そのような地域では「総合診療医」の必要性が増しているものと考えられる。国診協では地域医療を守る病院協議会とともに「日本地域医療学会」運営に参画し「地域総合診療専門医」育成を通じて医師偏在解消の一翼を担っていきたい。

平成30年度から国民健康保険制度改革が行われ、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的

な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担い、制度の安定化を図るなどの措置が講じられた。これまで国保直診が自治体とともに地域住民の予防・健康づくり事業を展開してきたが、それらの事業は新たに創設された保険者支援事業として新しい国保制度に受け継がれ、国保直診の益々の活躍が期待されている。さらにはオンライン資格確認推進や国保データベース（KDB）の有効活用においても国保直診としての取り組みを推進したい。

令和6年4月には「医師の働き方改革」「第8次医療計画」等の制度改革と同時に「診療報酬・介護報酬・障害者総合支援法報酬のトリプル改定」も予定されている。令和5年度は制度改革対応への準備期間として重要な年度と考えられる。国診協としては会員施設に対し国の動向に関する情報提供に務めるとともに必要に応じた要望活動を行うこととする。その一つとして、令和6年度診療報酬改定における国に対する要望に向けての基礎データ及び要望事項の取りまとめを令和4年度に行ったところであり、令和5年度はこれを基に厚生労働省等関係機関への要望活動を行う。また、離島・へき地・中山間地域等医療資源不足に悩む我々国保直診に対する支援を引き続き国に対して要望していくこととする。

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国診協の事業運営にとっても全国国保地域医療学会〔岡山〕、現地研究会〔三重〕などが中止に追い込まれるなど厳しい状況が続いたが、令和4年度においては、全国国保地域医療学会〔千葉〕、地域医療現地研究会〔新潟〕などを十分なコロナ感染対策を図ることで実施した。新型コロナウイルス感染症が感染法上「2類相当」から「5類」へ移行する予定ではあるが令和5年度も感染対策を行いながら主要事業を実施する。国診協運営に関しては令和5年度も厳しい状況は続くものと思われるが、一層の効率的な事業運営並びに経費の見直し等を実施し、引き続き財政基盤の安定に向けて取り組んでいくこととする。また、国、国民健康保険中央会、都道府県国民健康保険団体連合会、平成29年9月に設立した地域医療を守る病院協議会構成団体、令和3年10月に設立した日本地域医療学会、その他関係団体と一層緊密な連携を図りながら取り組んで参りたい。

令和4年度事業実施結果は以下のとおりである。

## 1 組織（令和5年3月31日現在）

- (1) 会 員 795名
- (2) 役 員
  - 会 長 1名（定員1名）
  - 副 会 長 3名（定員3名以内）
  - 常務理事 8名（定員8名以内）
  - 理 事 38名（定員20名以上40名以内 会長、副会長、常務理事を含む）
  - 監 事 2名（定員2名以内）

## 2 総会等の開催状況

- (1) 社員総会2回
  - ① 社員総会
    - 1) 期 日 令和4年6月17日（金）
    - 2) 会 場 オンライン開催
    - 3) 主要議題（報告事項）
      - 理事の任期途中での辞任の報告について
      - 名誉会長のご逝去について
      - 令和3年度事業報告について

（決議事項）

令和3年度収支決算について  
理事及び監事の選任について

②社員総会（臨時）

- 1) 期 日 令和5年3月17日(金)
- 2) 会 場 オンライン開催
- 3) 主要議題（決議事項）

定款の一部変更について

(2) 理事会 開催回数5回

① 理事会(事業報告、決算等)

- 1) 期 日 令和4年5月20日(金)
- 2) 会 場 オンライン開催
- 3) 主要議題（報告事項）

理事の任期途中での辞任について

役員の職務執行状況について

令和3年度収支予算補正について

(決議事項)

令和3年度事業報告について

令和3年度収支決算について

理事・監事の推薦(定時総会への推薦)について

参与の委嘱選任について

新たな顧問の委嘱について

定時社員総会の招集について

② 理事会（臨時）

- 1) 期 日 令和4年6月17日(金)
- 2) 会 場 オンライン開催
- 3) 主要議題（報告事項）

会長候補者推薦会議の報告について

(決議事項)

会長の選定について

会長提案（人事関連）について

会長提案（委員会規程の一部変更）について

③ 理事会（臨時）

- 1) 期 日 令和4年7月1日(金)
- 2) 会 場 オンライン開催
- 3) 主要議題（決議事項）

再発防止策の徹底について

変更認定申請を行うことについて

会長表彰規程、全国国保地域医療学会優秀研究表彰規程の一部変更について

国保直診歯科関係者研修会規程の制定について

④ 理事会（臨時）

- 1) 期 日 令和4年9月29日(木)
- 2) 会 場 オンライン開催
- 3) 主要議題（報告事項）

内閣府への認可事業申請について

診療報酬改定要望に関する調査について

(決議事項)

国診協事務局長の交代について

⑤ 理事会(事業計画、予算等)

- 1) 期 日 令和5年2月17日(金)

- 2) 会 場        オンライン開催
  - 3) 主要議題 (報告事項)
    - 役員の職務執行状況報告について
    - 地域包括医療・ケア事業推進資金の運用報告について
    - 第 62 回全国国保地域医療学会「千葉県開催」について
 (決議事項)
    - 令和 5 年度事業計画について
    - 令和 5 年度収支予算について
    - 会長専決事項委任及び一時借入金について
    - 職員給与規程の一部変更について
    - 定款の一部変更について
    - 臨時社員総会の招集について
    - 職員就業規則の一部変更について
    - 公益社団法人全国国民健康診療施設協議会会長表彰規程の一部変更について
    - リハビリ専門職の人材育成にかかる研修会開催規程の一部変更について
    - 多職種コーディネーター研修会開催規程の一部変更について
    - 国保直診歯科関係者研修会開催規程の一部変更について
  - (3) 国診協開設者委員会・執行役員会合同会議
    - ① 期 日    令和 4 年 6 月 17 日(金)    オンライン開催
    - ② 主要議事 会長表彰、山口 昇先生お別れの会、地域総合診療専門医制度関連について
  - (4) 国診協開設者委員会・都道府県国保直診開設者協議会会長及び開設者サミット出演者との合同会議
    - ① 期 日    令和 4 年 9 月 16 日(金)
    - ② 会 場    千葉県木更津市・かずさアカデミアホール
    - ③ 主要議事 開設者サミットに関連した意見交換 (テーマ『信仰感染症、大規模自然災害、人口減少社会を見据えたこれからの地域医療構想と地域包括医療・ケアのあり方』  
～C0vid-19、地震・豪雨・台風災害を経験して～)
  - (5) 国診協都道府県協議会会長・協議会設置国保連合会事務局長合同会議
    - ① 期 日    令和 5 年 2 月 17 日(金)
    - ② 会 場    オンライン開催
    - ③-1 国診協情勢報告
    - ③-2 講演    「医療保険制度改正/国保、マイナンバー関係」  
厚生労働省保険局国民健康保険課長 高木有生氏
  - (6) 正副会長打合せ会
    - ① 開催回数 8 回 [オンライン会議]  
(令和 4 年 5/6、5/20、6/17、7/1、10/4、令和 5 年 1/13、2/3、3/16)
    - ② 主要議事 国の動向等への対応及び組織・事業に関する重要事項について
  - (7) 執行役員会
    - ① 開催回数 4 回 [オンライン会議]  
(令和 4 年 5/11、6/20、7/1、令和 5 年 2/3)
    - ② 主要議事 国の動向等への対応及び事業運営について
  - (8) 監事会
    - ① 期 日    令和 4 年 5 月 6 日(金) [オンライン会議]
    - ② 主要議事 令和 3 年度事業報告及び決算について
- 3 国診協各委員会・打合せ会等開催状況

- 開設者委員会 2回 [オンライン会議]  
(令和4年6/17、9/16)
- 総務企画委員会 2回 [オンライン会議]  
(令和4年4/22、8/8)
- 調査研究委員会 4回 [オンライン会議]  
(令和4年11/9、令和5年1/25、3/15、3/23)
- 広報情報委員会 4回 [オンライン会議]  
(令和4年4/20、8/31、11/21、令和5年2/2)
- 地域医療・学術委員会 3回 [オンライン会議]  
(令和4年8/3、10/4、令和5年3/22)
- 地域食支援部会 1回 [オンライン会議] (令和4年7/29)
- 在宅医療・ケア部会 1回 [オンライン会議] (令和4年8/1)
- 看護・介護部会 2回 [オンライン会議] (令和4年8/1、11/28)
- リハビリテーション部会 3回 [オンライン会議] (令和4年7/22、8/20、11/1)
- 歯科保健委員会 2回 [オンライン会議]  
(令和4年7/26、12/22)
- 診療所委員会 2回 [オンライン会議]  
(令和4年7/27、11/21)
- 施設経営委員会 9回 [オンライン会議]  
(令和4年7/22、8/16、9/20、10/18、11/15、12/19、令和5年1/17、  
2/20、3/20)
- 調査調整プロジェクトチーム 1回(令和4年12/5)  
(国診協の各委員会・部会が行う調査関係について、会員施設の負担とならないよう調  
整を行うことを目的に、各委員会・部会から選抜された委員で構成)
- ありたい姿検討チーム 全体会議 1回 [オンライン会議] (令和5年3/14)  
(国診協の10年後のありたい姿を検討し、会員向けに提案することを目的に、各委員  
会・部会等から選抜されたメンバーで構成)
- スタートアップ会合 2回 [オンライン会議] (令和4年11/8、12/19)
- コアチーム会議 1回 [オンライン会議] (令和5年1/27)
- 大・中規模病院チーム会議 1回 [オンライン会議] (令和5年3/30)
- 小規模病院チーム会議 1回 [オンライン会議] (令和5年3/1)
- 診療所チーム会議 1回 [オンライン会議] (令和5年2/24)
- 歯科診療所チーム会議 1回 [オンライン会議] (令和5年3/14)
- 資金運営委員会 1回 [オンライン会議]  
(令和4年12/5)
- 調査研究事業倫理委員会 (倫理審査の対象事業なし)
- 老人保健福祉調査研究会 (受託事業親委員会・・当年度は特に諮る案件なし)
- 多団体と連携した事業、委員会、打合せ会等
- 地域包括医療・ケア認定制度審査委員会 2回 [オンライン会議]  
(令和4年10/19、令和5年3/16)
- 地域包括医療・ケア認定制度運営委員会 2回 [オンライン会議]  
(令和4年10/19、令和4年3/16)
- 国診協・全自病協との打合せ会(定例) 2回 [オンライン会議]  
(令和4年10/19 令和5年3/16)
- 医師臨床研修指導医講習会ディレクター会議 1回 [オンライン会議]  
(令和4年12/21)
- 国診協・自治医科大学との懇談会(定例) 1回 [オンライン会議]  
(令和5年3/10)

地域医療を守る病院協議会 [6団体] 2回 [オンライン会議]  
(令和4年8/30、令和5年3/7)

\*地方に多くの病院を有する5団体により平成29年9月28日に設立。その後6団体になり協議会の議長と事務局は持回り。

4 学会・研修会等の開催結果

(1) 第62回全国国保地域医療学会 [千葉県]

○期 日 令和4年9月16日(金)・17日(土)

○学会会場 かずさアカデミアホール(木更津市)

○参加者数 942名

第62回全国国保地域医療学会プログラム演者一覧

学会1日目：9月16日(金)

特別講演(9/16 10:50~11:40)		
演題	チバニアンと房総の地質	
講師	岡田 誠	茨城大学理学部教授 チバニアン申請チーム代表
司会者	海保 隆	第62回全国国保地域医療学会会長 千葉県：国保直営総合病院君津中央病院長

教育セミナー①(9/16 11:50~12:40)		
演題	未来を担うひとを育てる	
講師	三澤 園子	千葉県：千葉大学医学部附属病院脳神経内科准教授
司会者	安蒜 聡	第62回全国国保地域医療学会副会長 千葉県：大網白里市立国保大網病院長

教育セミナー②(9/16 12:50~13:40)		
演題	日本地域医療学会の設立及び地域総合診療専門医制度の構築について	
講師	小野 剛	全国国民健康保険診療施設協議会会長 日本地域医療学会理事長 秋田県：市立大森病院院長
	大原 昌樹	全国国民健康保険診療施設協議会常務理事 日本地域医療学会理事・専門医制度委員会委員長 香川県：綾川町国民健康保険陶病院院長

教育セミナー③ (9/16 13:50~14:40)		
演題	オンライン資格確認を通じたデータヘルスの推進	
講師	小出 顕生	国民健康保険中央会
司会者	池田 俊明	国民健康保険中央会

教育セミナー④ (9/16 14:50~15:30)		
演題	「日本健康会議」についてー予防重視により医療費の一律抑制を防ぐー	
報告者	渡辺 俊介	国際医療福祉大学大学院教授
司会者	中村 伸一	全国国民健康保険診療施設協議会副会長 福井県：おおい町国民健康伊保険名田庄診療所所長

国保直診開設者サミット (9/16 15:40~17:30)		
テーマ	新興感染症、大規模自然災害、人口減少社会を見据えたこれからの地域医療構想と地域包括医療・ケアのあり方 ～Covid-19、地震・豪雨・台風災害を経験して～	
司会者	藤本 昭夫	全国国民健康保険診療施設協議会開設者委員会委員長 大分県：姫島村長
	海保 隆	第62回全国国保地域医療学会会長 全国国民健康保険診療施設協議会副会長 千葉県：国保直営総合病院君津中央病院病院長
助言者	高木 有生	厚生労働省保険局国民健康保険課課長
発言者	岩田 利雄	千葉県：東庄町長 千葉県国民健康保険団体連合会理事長 公益社団法人千葉県国民健康保険直営診療施設協会会長
	太田 洋	千葉県：いすみ市長 千葉県国民健康保険団体連合会副理事長
	保科 郷雄	宮城県：丸森町長
	三枝 智宏	全国国民健康保険診療施設協議会常務理事 静岡県：浜松市国民健康保険佐久間病院長
特別発言者	原 勝則	国民健康保険中央会理事長

学会2日目：9月17日（土）

シンポジウム (9/17 9:00～11:00)		
テーマ	“まったなし！”の医師働き方改革 ～それぞれの地域における医師働き方改革へのチャレンジ～	
司会者	大原 昌樹	全国国民健康保険診療施設協議会副会長 香川県：綾川町国民健康保険陶病院院長
	尾形 章	第62回全国国保地域医療学会副学会長 千葉県：松戸市立総合医療センター病院長
助言者	坪井 宏徳	厚生労働省 医政局医事課 医師・看護師働き方改革推進官 労働基準局労働条件政策課 医療労働企画官
発言者	野村 幸博	千葉県：地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院病院長
	安蒜 聡	第62回全国国保地域医療学会副学会長 千葉県：大網白里市立国保大網病院病院長
	黒木 嘉人	全国国民健康保険診療施設協議会常務理事 岐阜県：国民健康保険飛騨市民病院管理者兼病院長
特別発言者	島崎 謙治	国際医療福祉大学大学院教授

会員宿題報告 (9/17 11:05～11:35)		
演題	人生で大切なことはすべて地域から学んだ ～医療者にとって地域は宝物！～	
報告者	中村 伸一	第63回全国国保地域医療学会学会長 全国国民健康保険診療施設協議会副会長 福井県：おおい町国保名田庄診療所長

専門分科会① (9/17 9:00～10:30) (国診協看護・介護部会及び在宅医療・ケア部会)		
テーマ	地域包括ケアシステムの「要」が物申す！ ～コロナ禍で浮き彫りになった連携の課題、MSW・ケアマネジャーからの提言～	
司会者	内田 望	全国国民健康保険診療施設協議会看護・介護部会部会長 埼玉県：国保町立小鹿野中央病院長
発表者①	上田 佑也	鳥取県：日南病院 地域連携室 医療ソーシャルワーカー
発表者②	中東 奈津紀	広島県：特別養護老人ホームやまゆり施設長
発表者③	北 清美	千葉県：国保直営総合病院君津中央病院看護局次長

助言者	東條 環樹	全国国民健康保険診療施設協議会在宅医療・ケア部会部会長 広島県：北広島町雄鹿原診療所長
-----	-------	--

専門分科会② (9/17 9:00～10:30) (国診協地域食支援部会及びリハビリテーション部会)		
テーマ	ウイズコロナ、アフターコロナ社会に活かせる地域でのリハ栄養活動 ～内部調査調整プロジェクトチームによる調査結果から～	
司会者	木村 年秀	全国国民健康保険診療施設協議会地域食支援部会部会長 香川県：まんのう町国保造田歯科診療所長
発表者①	大野木 英二	広島県：公立みつぎ総合病院 リハビリテーション部 主任作業療法士
発表者②	守下 聖	静岡県：浜松市国民健康保険佐久間病院支援室長 保健師
発表者③	坂下 宗祥	石川県：市立輪島病院 リハビリテーション科 作業療法士
助言者	北谷 正浩	全国国民健康保険診療施設協議会リハビリテーション部会アドバイザー 石川県：志賀町地域包括支援センター 理学療法士

専門分科会③ (9/17 9:00～10:30) (国診協歯科保健委員会)		
テーマ	健康寿命延伸のための生涯にわたる口腔機能の育成と維持 ～2040年以降を見据えた地域包括医療・ケア～	
司会者	奥山 秀樹	全国国民健康保険診療施設協議会歯科保健委員会アドバイザー 長野県：佐久市立国保浅間総合病院 歯科医師
発表者①	小島 宏司	滋賀県：竜王町国民健康保険診療所（歯科）所長
発表者②	占部 秀徳	全国国民健康保険診療施設協議会歯科保健委員会委員長 広島県：公立みつぎ総合病院 診療部長
発表者③	鷺尾 憲文	岡山県：鏡野町国民健康保険富歯科診療所長
助言者	南 温	全国国民健康保険診療施設協議会歯科保健委員会アドバイザー 岐阜県：国保和良歯科診療所長

(2) 第36回地域医療現地研究会 [新潟県]

- 期 日 令和4年5月13日(金)・14日(土) [ハイブリッド開催]
- 会 場 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター (新潟市)

第36回（令和4年）地域医療現地研究会 現地参加日程

【1日目】5月13日（金）

時間	内容
9:00	受付 会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（国際会議場）
10:00	開講式 会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（国際会議場）
10:30 ～ 17:00	視察に向けて出発 施設視察研修 視 察 先： あがの市民病院、あがの市民病院介護医療院、 阿賀野市「水原保健センター」 昼 食： 阿賀野市 酒田屋 観光施設： 瓢湖、豪農の館「北方文化博物館」

【2日目】5月14日（土）

時間	内容
9:00 ～ 11:00	全体討議 会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（国際会議場） テーマ 「日本一の米どころ、酒どころ新潟で語り合おうわが街の地域包括医療・ケア」 座長 新潟県国民健康保険診療施設協議会 会長 あがの市民病院 院長 藤森 勝也 助言者 厚生労働省保険局国民健康保険課 課長 森田 博通 全国国保診療施設協議会 副会長 海保 隆 発表者 阿賀野市 健康推進課 健康づくり係 タイトル： 「めざせ！！健康寿命日本一」 新潟大学大学院医歯学総合研究科 健康寿命延伸・生活習慣病予防治療医学講座 タイトル：「世代を考慮した生活習慣病診療」 あがの市民病院 歯科口腔外科 タイトル：「当科における訪問歯科診療への取り組み」
11:00	閉講式 会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（国際会議場）
11:15	解散

第36回（令和4年）地域医療現地研究会 WEB参加日程

【1日目】5月13日（金）

時間	内容
10:00 ～ 10:30	開講式 会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（国際会議場）

10:30～	施設研修 ・施設研修動画を配信
--------	--------------------

【2日目】5月14日（土）

時間	内容
9:00 ～ 11:00	<p>全体討議 会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（国際会議場） テーマ 「日本一の米どころ、酒どころ新潟で語り合おうわが街の地域包括医療・ケア」 座長 新潟県国民健康保険診療施設協議会 会長 あがの市民病院 院長 藤森 勝也 助言者 厚生労働省保険局国民健康保険課 課長 森田 博通 全国国保診療施設協議会 副会長 海保 隆 発表者 阿賀野市 健康推進課 健康づくり係 タイトル： 「めざせ！！健康寿命日本一」 新潟大学大学院医歯学総合研究科 健康寿命延伸・生活習慣病予防治療医学講座 タイトル：「世代を考慮した生活習慣病診療」 あがの市民病院 歯科口腔外科 タイトル：「当科における訪問歯科診療への取り組み」</p>
11:00	閉講式 会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（国際会議場）

5月17日（火）～30日（月）	全日程動画配信
-----------------	---------

(3) 地域包括医療・ケア研修会

○期 日 令和5年1月13日（金）・14日（土） [ハイブリッド開催]

○研修会会場 富士ソフト アキバプラザ

○参加者数 124名（会場57名、WEB 67名）

◎メインテーマ

「人口減少社会を見据えた地域包括ケアの未来を考える」

～コロナ禍から学んだこと、取り組むべきこと～

時間	【第1日】 ー 1月13日（金） ー
13:30～13:40 (10min)	○開講式 主催者挨拶 小野 剛（公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会会長） 池田 俊明（公益社団法人国民健康保険中央会常務理事）
13:40～13:45	*舞台転換（5min）
13:45～14:55 (70min)	○講演〔I〕 演題：「国民健康保険制度と地域包括ケアシステム」 講師：高木 有生（厚生労働省保険局国民健康保険課長） 司会：海保 隆（国診協副会長／千葉県・国保直営総合病院君津中央病院 院長）
14:55～15:00	*休憩（5min）

<p>15:00～15:40 (40min)</p>	<p>○講演〔Ⅱ〕 ＊国診協会長講演 演題：「情勢報告」 講師：小野 剛（国診協会長／秋田県：市立大森病院長）</p>
<p>15:40～15:50</p>	<p>*休憩（10min）</p>
<p>15:50～17:00 (70min)</p>	<p>○講演〔Ⅲ〕 演題：地域で医師をどう育てる 講師：白石 吉彦（島根大学医学部附属病院総合診療医センター長） 司会：萩野 正樹（地域医療・学術委員会委員／福井県：南越前町今庄診療所長）</p>
<p>17:00～17:05</p>	<p>*休憩（5min）</p>
<p>17:05～18:15 (70min)</p>	<p>○講演〔Ⅳ〕 演題：人口減少、医師偏在にどう立ち向かうか 講師：江角 悠太（三重県：志摩市民病院長） 司会：清水 幸裕（地域医療・学術委員会副委員長／富山県：南砺市民病院長）</p>

時 間	【第2日】 — 1月14日(土) —
9:00～10:40 (100min)	<p>○<u>パネルディスカッション〔I〕</u>            演題：人口減少社会を見据えた地域包括ケアの未来を考える            ～コロナ禍から学んだこと、取り組むべきこと～            ※発表者各20分、ディスカッション30分、講評10分            発表者①：澁谷 咲子（三重県立一志病院看護部長）            発表者②：廣瀬 英生（岐阜県・県北西部地域医療センター副センター長            兼国保白鳥病院副院長兼国保小那比診療所長）            発表者③：須藤 泰史（徳島県・つるぎ町立半田病院 病院事業管理者）            ディスカッション：            講評：大原 昌樹（国診協副会長／香川県・綾川町国民健康保険陶病院長）            司会：村上 英之（国診協地域医療・学術委員会委員長）</p>
10:40～10:50	*休憩（10min）
10:50～12:00 (70min)	<p>○<u>講演〔V〕</u>            演題：コロナで改めて分かったフレイル、オーラルフレイルへのアプローチ            講師：平野 浩彦（地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター歯科口腔            腔外科部長）            司会：木村 年秀（地域医療・学術委員会委員／            香川県：まんのう町国民健康保険造田歯科診療所長）</p>
12:00～12:40	○昼食
12:40～13:50 (70min)	<p>○<u>講演〔VI〕</u>            演題：総合診療外科と「地域医療」            講師：八巻 孝之（独立行政法人国立病院機構宮城病院総合診療外科部長）            司会：中島 恭二（地域医療・学術委員会委員／            滋賀県：甲賀市立信楽中央病院長）</p>
13:50～14:00	*休憩（10min）
14:00～15:30 (90min)	<p>○<u>パネルディスカッション〔II〕</u>            演題：「診療所が面白い～オンリーワンの〇〇〇〇」            ※発表者各20分、ディスカッション15分、講評15分            発表者①：今江 章宏            （医療法人北海道家庭医療学センター寿都町立寿都診療所長）            発表者②：嶋本 純也            （愛媛県：愛南町国保一本松病院副院長兼福浦出張所長）            発表者③：中田 和明            （兵庫県：香美町国保兔塚歯科診療所長）            ディスカッション：            講評：中村伸一（国診協副会長／診療所委員会担当）            司会：和田智子（国診協診療所委員会委員長）</p>
15:30	<p>○閉講式            閉会挨拶 海保 隆（公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会            副会長）</p>

(5) 国保直診口腔保健研修会

令和4年度国保直診・口腔保健研修会 日程表

期日 令和4年9月15日(木) 17:30～

会場 千葉県・木更津ワシントンホテル

○研修会会場 2階「さつき」 17:30～19:45

◎メインテーマ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施  
～地域連携における歯科の役割～

17:00 ～	○受付 ※開場 17:00
17:30 ～ 17:35	○開会 挨拶 全国国民健康保険診療施設協議会理事・歯科保健委員会委員長 占部秀徳 (広島県：公立みつぎ総合病院診療部長)
17:35 ～ 19:40	○講演1 (60分：17:35～18:35) /うち質疑5分程度 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施～口腔からのアプローチ～」 講師 澤田 弘一 全国国民健康保険診療施設協議会常務理事・歯科保健委員会副委員長 国保中央会・高齢者の保健事業WG委員 岡山県・鏡野町国保上齋原歯科診療所長  ○講演2 (60分：18:40～19:40) /うち質疑5分程度 「連携と協働で作る地域包括医療ケアシステム～地域連携における歯科の役割～」 講師 竹内 倫子 氏 岡山大学病院・歯科・予防歯科部門・講師 岡山県美作保健所・嘱託歯科医師  司会 長谷 剛志 全国国民健康保険診療施設協議会・歯科保健委員会委員 石川県・公立能登総合病院・歯科口腔外科部長 全国国民健康保険診療施設協議会歯科保健委員会委員
19:40 ～ 19:45	○閉会 挨拶 全国国民健康保険診療施設協議会常務理事・歯科保健委員会副委員長 澤田弘一 (岡山県：鏡野町国民健康保険上齋原歯科診療所長)

(6) 海外保健・医療・介護・福祉視察研修

(諸般の事情を考慮し、当分の間実施を見合わせる。)

(7) リハビリ専門職の人材育成に係る研修会 (国診協 地域医療・学術委員会リハビリテーション部  
会主催)

※ 諸般の事情により、開催中止とした。

(8) 多職種研修コーディネーター研修会

※ 諸般の事情により、開催中止とした。

5 地域包括医療・ケア認定制度の認定 (全自病協との共同事業。年2回新規・更新認定)

令和4年度 認定施設 27 施設 (累計 247 施設)

認定医師 109 人 (累計 569 人：医師 551 人、歯科医師 18 人)

認定専門職 1 人 (累計 352 人)

- 6 医師臨床研修指導医講習会（全自病協との共同事業）  
令和4年度は、オンライン開催により8回開催した。

7 調査研究事業等

- (1) 令和4年度老人保健健康増進等事業 【厚生労働省】  
事業実施件数 0事業
- (2) 令和4年度社会福祉振興助成事業 【独立行政法人福祉医療機構】  
事業実施件数 1事業

地域活動（モデル事業）

事業名	食支援、介護予防、社会参加を担うご近所食事会を普及する事業
事業概要	<p>コロナ禍等により孤立しがちな高齢者等が、「食」をキーワードとして社会との接点を保ち、孤食を解消し、身体的・心理的・社会的フレイルをバランスよく予防することを目的として、多職種で「多職種監修ご近所食事会レシピ集」を作成し、それを元に感染対策に留意しながら、連れ立って食材を買い出し、共に調理し、一緒に食べ、食後には介護予防体操等を行うご近所食事会を地域の実情に合わせて企画し、実施・普及する事業。</p> <p>事業内容としては、食支援として行われる配食サービスで懸念される一方向性や外出抑制を解決すべく、「多職種監修ご近所食事会レシピ集」を作成して食支援に個別性を持たせるとともに、近所付き合いの中で「ご近所食事会」を催すことによって、前述の目的が達成できる活動環境を創り出すものである。</p>
対象エリア	<p>（連携団体）モデル活動地域 *事業申請時に事前指定</p> <p>①埼玉県：小鹿野町・国民健康保険町立小鹿野中央病院 ②静岡県：浜松市天竜区・浜松市国民健康保険佐久間病院 ③岐阜県：郡上市・県北西部地域医療センター国保白鳥病院 ④鳥取県：日南町・日南町国民健康保険日南病院 ⑤石川県：志賀町・町立富来病院 *年度途中参加</p>
実施内容	<p>①委員会で、「多職種監修ご近所食事会レシピ集」、「ご近所食事会の基本プログラム」を作成。</p> <p>②連携団体で、「ご近所サポーターワークショップ」及び1)「ご近所食事会」、2)「ご近所買い物ツアー」を開催。</p> <p>※単年度ですべての環境を整備することは困難であることから、2か年計画で事業申請を行っている。</p>
（教材の作成）	<p>①多職種監修ご近所食事会レシピ集 ②ご近所食事会の基本プログラム</p>
担当	独立行政法人福祉医療機構 NPO リソースセンター
委員会名	ご近所食支援推進委員会
委員長	三枝智宏（国診協常務理事・調査研究委員会委員長／静岡県・浜松市国民健康保険佐久間病院長）
委員構成・	委員会委員数（委員会10名、アドバイザー1名）

会議開催数	会議数（委員会 11 回、調整 1 回、計 12 回予定）
調査協力機関	----- *国診協事務局*
成果物	活動報告書

※単年度事業 （\*応募時に2か年継続申請）

## 8 表彰

- (1) 地域包括ケアシステム推進功績者・国診協事業推進功績者表彰  
※ 諸般の事情により、表彰中止とした。
- (2) 全国国保地域医療学会優秀研究表彰  
※ 諸般の事情により、表彰中止とした。

## 9 国診協都道府県協議会等に対する支援

- (1) 都道府県協議会振興費の交付
- (2) 都道府県協議会等開催の国保地域医療学会等に対する助成
- (3) ブロック協議会会議開催に対する助成

## 10 広報・情報提供の推進

- (1) 「地域医療」誌発行 第 60 巻第 1 号～第 60 巻第 4 号
- (2) 「地域医療」特別号（第 61 回全国学会[岡山県]が中止のため特集号の発行はなし。）

## 11 医師確保対策事業

自治体病院・診療所医師求人求職支援センターの運営支援

## 12 国診協 会長・副会長等の関係省庁・団体等における活動

- (1) 副会長の分担  
海保副会長／総務企画委員会、地域医療・学術委員会（4 部会含む）、歯科保健委員会  
大原副会長／調査研究委員会、施設経営委員会  
中村副会長／広報情報委員会、診療所委員会
- (2) 押淵顧問（前会長）  
会長アドバイザー（会長が必要と思われる際にアドバイスを行う。）
- (3) 厚労省、関連団体等の担当

職 名	役員名
厚生労働省 今後の医師養成の在り方と地域医療に関する検討会委員 厚生労働省 独立行政法人評価に関する有識者会議地域医療機能推進WG 一般社団法人「日本地域医療学会」初代理事長 NPO法人卒後臨床研修評価機構 地域医療を守る病院協議会	会長 小野 剛
日本在宅ケアアライアンス会議（在宅医療助成 勇美記念財団） 地域医療を守る病院協議会	副会長 海保 隆
日本専門医機構（総合診療専門医制度構築関連）総合診療専門医検討委員会 委員・総合診療在り方検討WG 部会委員 独立行政法人福祉医療機構助成事業評価委員 一般社団法人「日本地域医療学会」理事 当学会「専門医制度委員会」委員長 地域医療を守る病院協議会	副会長 大原昌樹
一般社団法人「日本地域医療学会」理事 当学会「専門医制度委員会」委員 全国自治体病院協議会理事(国診協代表) 地域医療を守る病院協議会	副会長 中村伸一
一般社団法人「日本地域医療学会」副理事長	参与 金丸吉昌
一般社団法人「日本地域医療学会」理事	参与 野村英樹
一般社団法人「日本地域医療学会」監事	監事 安東正晴